

大会での注意事項について



大会の注意事項について審判技術委員会からお知らせします

・検量時間について

地方大会ルールとして、検量時間は短縮可能です。

第1セッションは3グループ編成なので、3か所で検量を行います。

第2セッションは2グループ編成ですが、1グループの人数が多いので3か所での検量を行います。

第3セッションについては2か所での検量を行います。

・セコンドについて

ルールブックの17ページ、12(c)に記載されています。セコンドに入る予定の方は大会前に確認しておいて下さい。なお、混雑を避けるために選手1名に対しセコンドは1名とさせていただきます。

セコンドは腕に選手名を記載したテープを貼って頂きます。

セコンドエリアでは動画撮影禁止、帽子もかぶらないで下さい。運動に適した服装と靴でお願いします。

・滑り止めやベビーパウダーについて

先日JPAより、禁止されている液体チョークの使用が確認されました。

(JPA 技術委員大25-6 通達)

ブロック大会以上での大会での適用の為、北海道大会ではこれに該当しませんが、北海道大会では個人で液体チョーク、もしくはブロックチョーク使用とします。

液体チョークは指定のもののみとさせていただきます。

また、チョーク類やパウダーの使用については、床や椅子を汚さない事、汚しても清掃や片づけは責任もって行って下さい。

清掃や片づけをせずに帰る等確認した場合、今後使用を認めない事も検討します。

・コスチュームについて

シングレット（つりぱん）について、全種目で同じものを使用するとなっています。

ルールブックの11ページに記載されています。

特に黄色い部分が改訂された部分ですので、大会前までに各自確認するようお願いします。

公認ではないが、規定内のものでもコスチュームチェックを通るものもありますが、過去に公認を取り消したメーカーのものは使用できませんので注意して下さい。

Tシャツ、シングレットもしくはスパッツ、靴、はなくてはならないコスチュームです。

確実に通るものも用意しておいて下さい。

ベンチシャツについても同様です。

令和7年5月31日
北海道パワーリフティング協会 審判技術委員長
高橋 竜介